

福島県依存症等に関する問題に取り組む 団体支援事業



依存症問題を抱える家族へ向けて

主催 ギャンブル依存症問題を考える会

【福島支部】

ギャンブル依存症問題を考える会・福島支部では、依存症問題を抱えるご家族に向けて相談会を開催しております。ご家庭内に依存症の問題を抱えている方、または家族相談を担当されている援助職の方など、どなたでもご参加頂けます。今回は、講師として山梨県にあるギャンブル依存症回復施設グレイス・ロード代表の佐々木 広代表をお招きし、ギャンブル依存症者を回復への繋げるために必要な情報提供、対応策、家族の向き合い方などをレクチャーして頂きご質問、ご相談にお答えいたします。

日時：平成 30 年 11 月 24 日（土）

時間：午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場所：郡山市男女共生さんかくプラザ 研修室



佐々木 広代表

保育：当日ご参加なされる方で保育希望（無料）の方は 11 月 17 日までに下記までにご連絡下さい。

保育連絡先：080-1821-6767（面川）

※ 会場はお借りしているだけです。その他のお問い合わせは下記までご連絡ください。

070-2672-7253（富樫）

ギャンブル依存症とは？

WHO（世界保健機構）が認定する、れっきとした病気です。

- ・ギャンブルを止めたくてもやめられない。
- ・ギャンブルをしたいという衝動をコントロール出来ない。）
- ・ギャンブルが原因で借金など社会生活上の問題が生じている。
- ・その繰り返しによってギャンブル障害に陥り、身体的、心理的、社会的信用が害される
といったものがあります。

依存症は、意志が弱い・道徳的な規範を身につけていないといった本人の資質の問題と考えられがちですが、そうではなく健常者とギャンブル依存症患者では脳の働きに明らかな違いがみられることが最近の研究で分かっています。このことは、ギャンブル依存症から自分の意志の力や家族の愛情で回復することは不可能とされています。（グレイス・ロードホームページから引用）